

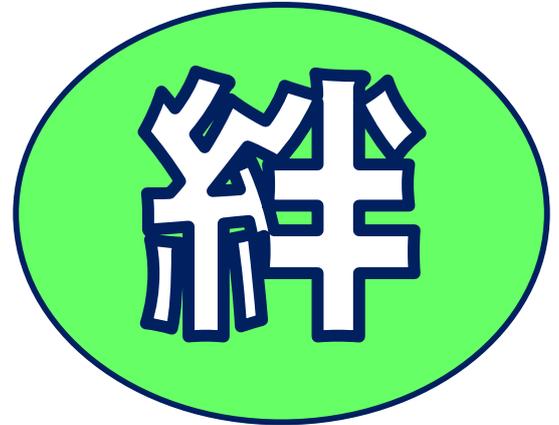
愛校心

自信と誇り

校区愛

～地域とともにある学校づくり～

コミュニティ・スクールは、学校・保護者・地域が一緒になって子ども達の成長を支え、同時に地域の未来の担い手を育てていく活動です。



皇子山中学校コミュニティ・スクール通信  
第1号 令和3年7月発行



令和3年度がスタートし、はや3ヶ月が経ちます。皇子山中学校は、コミュニティ・スクールとなり今年度で7年目を迎えます。学校運営協議会では、地域と学校がともに考え、どのような生徒を育てたいか意見を出し合っています。コロナの下ではありますが、ボランティア活動やキャリア教育など、中学生が活躍できる場を模索しています。生徒はもちろん、地域を元気づけられる取り組みを推進していきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

### 令和3年度 第1回学校運営協議会(6月10日)

- \* 大津市教育委員会より学校運営協議会委員の委嘱  
地域学校協働活動推進員の委嘱
- \* 委員長、副委員長の決定  
(会長:清水 耕二 様、副会長:佐敷 靖夫 様)



※委嘱状交付の様子

#### ◇協議事項

- ・ 学校教育目標の承認
- ・ 学校予算の承認
- ・ 学校行事について

#### 【地域とともにある学校づくりの推進】

- ・ 「やっぱり皇中が好き」といえる生徒
- ・ 「皇中生」としての誇りを持てる生徒
- ・ 「皇中校区が好き」といえる次代を担う生徒

#### 【年間の学校行事計画】

- ・ 1学期の行事報告
- ・ 2学期以降の行事計画

#### 【教育環境整備の重点】

- ・ 教科指導 ・特別活動の充実
- ・ iPad等の活用による授業づくり
- ・ 総合的な学習の時間の充実



#### ◇熟議

テーマ ～目指す皇子山中学生像～

※今回は、4つのグループに分かれて話し合いを行いました。主な内容を紹介します。

- 厳しい社会情勢であり、そんな社会で皇中生が生き残っていけるか心配。そのような意味でもキャリア教育が重要である。厳しい社会を生き残れたいくましさを身に付けてほしい。
- そのためにも子ども達が活躍できる場をたくさん作る必要がある。地域も協力を惜しまない。
- 大人しい子ども達が多い反面、スマートフォンの扱い方など心配している。
- 生き抜く力や粘り強さが弱いように思うので、人前に出て力を発揮できる生徒に育ててほしい。
- 昨年度の職場インタビューは大変好評だったので、今後も継続してほしい。
- 昨年度実施できなかった文化祭をどうしていくのかPTAとして気にしている。保護者としてどう関わっていけばいいのか学校と知恵を出し合いたい。